

各中学校長 殿
各専門委員 殿

東京都中学校体育連盟会長 金子哲朗
同 バレーボール部長 小澤秋仁
同 バレーボール委員長 森 勝寛

第68回 東京都中学校バレーボール新人大会競技要項

- 1 主 催 東京都中学校体育連盟バレーボール部 (公財) 東京都バレーボール協会
- 2 開催期日 令和6年11月17日(日) 23日(土) 24日(日)
- 3 会 場 11月17日(日) 1・2回戦 各中学校体育館 男女各16会場
11月23日(土) 3回戦・準々決勝・準シード1回戦 各中学校体育館 男女各4会場
11月24日(日) 準決勝・決勝 準シード：準決勝・決勝
男子：北区立十条富士見中(決勝) 北区立桐ヶ丘中(5～8位) 北区立王子桜中(準シード)
女子：東京立正中 (決勝) 杉並区立大宮中(5～8位) 杉並区立松浜中(準シード)
※3日間とも8時30分開場、開始式はおこなわず、9時から第1試合のチームのみ10分間ネットを使用した練習、終了後プロトコールとする。

- 4 参加資格 (1)同一校に在学する生徒によって編成されたチームで、各ブロックの代表権を得たチームであること。
(2)クラブチームはJSP0公認の指導者資格を有する者とする。
(3)推薦枠として、前年度の優勝・準優勝校が属するブロックに還元する。
(4)東京都中学校体育連盟に登録されたチームであること。
(5)中高一貫及び小中一貫校の生徒は、中学部入学(小学校入学後7年目)から3年間の中等課程に在学している者とする。
※合同チームについては中体連の条件を満たしていること。
同一支部内の複数校の生徒であり、どちらかの学校が6人未満の場合。さらに所属支部に報告し認定されていること。(公立・私立あり)

各ブロックの代表数は次の通りとする。

ブロック	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	推薦枠	計
男 子	7	7	5	8	9	9	4	1	5	3	4	2	64
女 子	6	7	6	6	6	9	7	3	4	4	4	2	64

推薦チーム<男子> 6ブロックに+1校、1ブロックに+1校
<女子> 4ブロックに+1校、7ブロックに+1校

- 5 競技規則 令和6年度(財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
ネットの高さ<男子>2m30cm <女子>2m15cm
大会使用球 <男子>モルテンV4M5000 <女子>ミカサV400W
- 6 競技方法 25点制3セットマッチのトーナメント戦。3位決定戦は行わない。
- 7 申込方法 申込用紙(別紙資料参照)に必要事項を記入し、監督会議までに各ブロック常任委員宛に申し込むこと。締切期日後は受け付けない。
ブロック常任は、令和6年10月21日(月)までに「ブロック代表校」の一覧表を競技委員長まで提出すること。(ファックス可)
- 8 チーム構成 (1)チームは、監督・コーチ・マネージャー各1名・選手は18名登録できる。その中から試合ごとに14名をベンチ入りさせることができる。ただし、13名以上ベンチ入りさせる場合はリベロプレーヤーを下記の数で登録しなければならない。
※ベンチ入り選手 12名：リベロプレーヤー0～2名
13名以上：リベロプレーヤー2名
(2)監督は当該校の専任教員・部活動指導員(外部指導員)とする。また、引率の責

任を負う。ただし、部活動指導員・外部指導員が引率・監督を務める場合には、所定の「部活動指導員確認書（校長承認書）」の様式に必要事項を記入し、監督会議で参加申込書と一緒に提出すること。なお、部活動指導員・外部指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。

- (3) 外部コーチは学校長が許可し都の中体連に登録した者とする。なお、大学生以上の者（年齢がそれに当たる者）とし、中高生は禁止する。なお、次の2項も禁止する。
 - ① 都大会出場校の中で、2校または2チーム以上兼ねること。
 - ② 小学校・中学校・高校・大学を含む他校の専任の教職員。
- (4) マネージャーについては、生徒とする。
- (5) 監督・コーチ・マネージャー・キャプテン章は、規定の物を用いる。
- (6) 資格違反は発見と同時に出場を停止する。
- (7) 監督の変更は、同一大会中において変更を認められる。上記の規定に従い、大会前日までに競技委員長に連絡し、大会1日目のコート主任に届けを提出する。その後も変更が生じる場合においても、その都度、競技委員長に連絡し、大会当日の朝コート主任に届けを提出する。
- (8) メンバーの変更は、大会前日までに競技委員長に連絡し、大会1日目のコート主任に届けを提出する。（その後の変更はできない）

9 参加費 7000円 監督会議のとき納入のこと。※プログラム代も同様

- 10 監督会議 令和6年11月1日（金）14時30分
<会場> 十文字中学校（豊島区北大塚1-10-33）
※前年度優勝チームは、優勝杯等の返還を行い、レプリカを授与する。
※監督は、必ず出席のこと。監督不在の時は生徒ではなく、教職員が出席のこと。
なお、駐車場がありませんので、車はご遠慮ください。
◎今回は男子・女子の順に抽選を行う。

11 試合ごとのエントリーの方法、その他

- ① 都大会1日目に提出する参加申し込み用紙の番号は、整理番号とし、背番号は試合ごとに提出するメンバー表に記載すること。
- ② ユニホームは18枚用意することが望ましいが、無理な場合は、試合ごとにベンチ入りさせる14名の番号を提出するメンバー表に記載すること。ただし、18枚ユニホームがあるチーム、または14名以下の選手登録チームは背番号と選手を固定すること。要項に記載されている以上、違反チームに対しては厳しい姿勢で対応する。
- ③ 18名エントリーしているチームで、ユニフォームが14枚しかないチームがメンバーを入れ替える場合、入れ替わる選手以外は大会1試合目に付けた背番号を2試合目以降も継続すること。
- ④ メンバー表は当日の朝受付時に、各会場のコート主任に提出すること。その後勝ち残った場合は、試合が連続する場合を除き、1つ前の試合までに提出すること。1日を通してメンバーの入れ替えがない場合は、その旨を各会場のコート主任に伝えること。
- ⑤ メンバーの入れ替えがなくても試合ごとに新しいメンバー表を提出すること。
- ※⑥ メンバー表は東京都中体連バレーボール部のHPからダウンロードし、切り取って使用してください。
- ⑦ 公式練習中はメンバー表に記載されたメンバーのみとする。（最大14名）
- ⑧ チームは登録した人数分のプログラム購入の努力をして欲しい。

※シード権と会場について

- ① 令和6年度の競技要項に示したとおり、各ブロックの1位をシード扱いとする。とし、ただし、4シードについては前大会（夏の都大会）の上位に入ったブロックの1位を（1・32・33・64）に振り分ける。（同順位の場合は、最後の試合の①セット率②得点率で決める。）残りの7ブロックを（8・9・16・17・24・25・40・41・48・49・56・57）に振り分ける。残りの5校は、前大会の上位に入ったブロックの2位から5校を決定する。ただし、同じブロックは8分の1ゾーンに分ける。チームの抽選順は、前もって予備抽選を行う。尚、今大会で獲得した次の大会のシード（正シード、準シード）についてはチーム還元とせず、**ブロック還元とする。**

② 1日目の会場はシード校、男女各16校を会場とする。会場校ができない場合は各ブロックで貸し会場を準備する。また、2日目の会場は4シードを会場とする。会場校ができない場合は各ブロックで貸し会場を準備する。

☆ 4シードに入るブロックは下記の通りです。

男子：6ブロック・4ブロック・5ブロック・1ブロック

女子：4ブロック・2ブロック・6ブロック・7ブロック

☆ 各ブロックの2位のシード結果は下記の通りです。

男子：1ブロック・4ブロック・5ブロック・6ブロック・9ブロック

女子：2ブロック・3ブロック・4ブロック・6ブロック・7ブロック

※ 11月24日（日） 5～8位決定戦・準シード決定戦

★ 準々決勝で、敗退した男女各4チームにより行う。

・ 5～8位の順位を決定する。トーナメントにより3試合行い5位～8位まで決定。ただし、3位決定戦は行わず、1位に負けたチームが7位、2位に負けたチームが8位とする。

★ 2日目の準シード1回戦で勝利したチーム・男女各4チームにより行う。

・ 準シード4校の順位を決定する。トーナメントにより3試合行い9位～12位まで決定、ただし、3位決定戦は行わず、1位に負けたチームが11位、2位に負けたチームが12位とする。準シード1回戦で敗退したチームは準々シードとしない。

○ 形式は1日目と同じとし、帯同審判制で補助役員も各チームから出す。

○ 大会要項に記載されているので、棄権は認めない。

○ 5～8位、準シード4校の次年度の総体兼選手権大会における扱いは、令和6年度の競技要項に示した通りとする。（ブロック還元制とする。）

12 注意事項

(1) 出場チームは、記録・線審・点示等の補助審判ができるように指導すること。

(2) 出場チームは、定められた競技規則による服装とする。

背番号は、1～18番が望ましい。

(3) 出場チームは、審判（有資格者）を1名用意すること。

(4) ユニホームの名前は、学校名がわかるものとする。

(5) 健康診断において、健康な生徒であること。（大会で負傷した時は、（独）日本スポーツ振興センターより給付の対象となります。）

(6) 監督は正規の監督であること。

(7) 第一日目の審判は、4チームで分担して運営すること。

(8) 会場の体育館以外に勝手に立ち入らない。また、会場使用上の注意を守ること。

(9) 持参した弁当がらや屑物、及び使用後に出たゴミや缶類についても会場校に捨てないでチームが持ち帰ること。缶ジュース・瓶ジュース類は持参しないこと。

(10) 出場チームの監督は、選手だけでなく、応援の生徒や保護者に対しても、指導、監督すること。

(11) 上記の事項に違反したチームは出場を停止とする。

(12) 大会におけるビデオ・写真撮影への対応

撮影は、大会関係者に限る。ただし、取材等の場合は本部への申請により許可することもある。関係者であっても、撮影にあたっては、会場が各中学校の際は各チームから会場責任者に申告させる。3日目の際はIDカード類を大会本部から発行し許可制とする。その際、撮影した画像、動画をSNS等にアップしないこと。発覚した場合は削除させることがある。また、悪質な場合は関係諸機関に通報することがある。

(13) 保護者・生徒の入場制限については、特に制限はありません。

(14) 新人大会は、学校の体育館を使わせていただくため、チームの応援グッズで、鳴り物（太鼓・バルーンスティック等）の使用を禁止します。

◎上記についての問い合わせ及びメンバー変更の連絡は

競技委員長 板橋区立志村第四中学校 野崎 朋之まで

TEL 090(4056)2437